

『島はぼくらと』

辻村深月 講談社

瀬戸内海の小さな島、牙島。島で暮らす高校三年生の4人、ともに過ごせる最後の季節。旅立ちの日はおもうすぐ。島を背負う大人たちの覚悟、そして淡い恋心。「故郷」への熱い思いが伝わってくる。



『弁当男子』

池田将友 PHP研究所

「僕が作った弁当を味見してくれ」一。屋上で一人パンをかじる大地の前に現れたのは、風変わりな美術教師。いやいや試食に付き合う大地だったが、その弁当にはある秘密が…。あなたの思い出の弁当はどんな味ですか？



『世界で一番貧しい大統領のスピーチ』

ムヒカ：述 くさばよしみ：編集 汐文社

南米ウルグアイのムヒカ大統領が、2012年リオデジャネイロでの国際会議で地球の未来について語ったスピーチ。世界中の人々が何を大切に暮らしていくべきかのヒントになる本です。



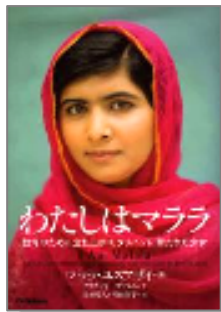
『わたしはマララ』

教育のために立ち上がり、タリバンに撃たれた少女』

マララ・ユスフザイ／クリスティーナ・ラム

学研パブリッシング

一人の少女がタリバンの銃弾に倒れた。彼女の名はマララ・ユスフザイ、16歳。瀕死の重傷を負いながらも彼女は助かり、そして世界中に語りかける。「一冊の本、そして一本のペンが、世界を変えるのです」教育を受ける権利を求めて戦い続ける、少女の自伝。



そのほかのおすすめ本

| 書名 | 著者名 | 出版社 |
|----------------------------------|--------|-------|
| 4TEEN | 石田衣良 | 新潮社 |
| 鬼の橋 | 伊藤遊 | 福音館書店 |
| 非バランス | 魚住直子 | 講談社 |
| R・D・G ①～⑥ | 荻原規子 | 角川書店 |
| 夜のピクニック | 恩田陸 | 新潮社 |
| 妖怪アパートの幽雅な日常①～⑩ | 香月日輪 | 講談社 |
| きみの友だち | 重松清 | 新潮社 |
| あと少し、もう少し | 瀬尾まいこ | 新潮社 |
| 木曜日は曲がりくねった先にある | 長江優子 | 講談社 |
| くちびるに歌を | 中田永一 | 小学館 |
| 西の魔女が死んだ | 梨木香歩 | 小学館 |
| 円卓 | 西加奈子 | 文藝春秋 |
| 伝説のエンドーくん | まはら三桃 | 小学館 |
| 風が強く吹いている | 三浦しをん | 新潮社 |
| いちご同盟 | 三田誠広 | 集英社 |
| クラスメイツ 前期・後期 | 森絵都 | 偕成社 |
| 夏の庭 -The Friends- | 湯本香樹実 | 徳間書店 |
| 空が青いから白を えらんだのです 奈良少年刑務所詩集 | 寮美千子；編 | 新潮社 |

★読みたいと思った本が棚にない場合は、
司書に相談してください。

